

地方独立行政法人山梨県立病院機構 第2回理事会 議事録

1 日 時 令和4年9月29日（木）午後4時00分～午後4時50分

2 場 所 Web会議

3 出席者 理事長 小俣政男

理 事 中込博、宮田量治、内藤正浩

監 事 柴山聡

（出席者 理事長・理事 計4名。今理事会は定足数を満たし成立した。）

（欠席者 山本薫監事）

4 会議次第

（1）理事長あいさつ

（2）議 事

「規程改正（案）」

○事務局から各規程改正について、資料に基づき説明。

- ・勤務時間、休日及び休暇等に関する規程
- ・職員給与規程
- ・契約事務取扱規程

（質疑等）

質問：勤務時間、休日及び休暇等に関する規程について、職員が取得しやすくすることが大きな趣旨だと思うが、職員への周知等はどのように行うのか。

回答：院内職員用のポータルサイトで改正内容を案内するとともに、取得の奨励を行う。

「令和5年度予算編成要領（案）」

○事務局から令和5年度の予算編成要領について、資料に基づき説明。

（質疑等）

質問：来年度の編成要領について、例年とは異なる点はどこか。

回答：来年度は第3期中期計画の最終年度であるため、積み残している事業を確認し、検討の上で予算に反映する点が、例年とは異なっている。

原案のとおり承認。

（3）報 告

○事務局から業務実績報告書に基づく評価の結果について、資料に基づき報告。

○中込理事、宮田理事から中央病院及び北病院の稼働状況について、資料に基づき報告。

（質疑等）

質問：北病院に関して、精神科医療における日本全体のアンメットニーズ（未充足の医療ニーズ）はどのような動向にあるか。地域における病院の役割として精神科医療の質的な向上を図るために何か考えられないかという問題意識から伺う。

回答：発達障害、依存症、不登校、ひきこもりの方々等が相当数存在し、その中に、市役所の福祉部局や保健師さん等の支援は受けているが精神科医療につながっていない方々がいる。また、県内に犯罪被害者の方々を長年に渡り地道に支援されているグループの方々もいるので、そうした皆さんと連携できないか等を考えている。

5 その他

○第3回理事会を12月14日に開催する予定とした。